



耕作放棄地を再生した畑で栽培した
トウモロコシ＝浜松市天竜区春野町

トウモロコシ収穫開始

天竜区の若手農家 耕作放棄地再生で栽培

浜松市天竜区春野町が強い白色トウモロコシ「クリスピーホワイト」の今年の収穫を始める。初日は区内の「JA農産物直売所」が14日早朝、甘味

が強い白色トウモロコシ「クリスピーホワイト」は甘くてサクサクとした歯切れの良さが特徴で、3月初旬から町内のビニールハウスで育ててきた。14日は中区の静岡文化芸術大学の学生と協力してJA遠州中央の農産物直売所「天竜山の市」(天竜区二俣町)、春野支店(同区春野町)、犬居支店(同町)で計約900本を販売する予定。

春野耕作隊は春野町でトウモロコシを特産化しようと、7年前か

きょう販売

ら栽培。昨年からはじめた新品種のクリスピーホワイトは6月下旬まで、7月中旬から「ゴールドラッシュ」を出荷する予定。13日、収穫に向けて品質を確認した同隊メンバーの中村勇貴さん(34)は「当日なら生でもおいしい。地域活性化のため仲間と作ったので多くの人に味わってほしい」と話した。(天竜支局・松本直樹)